【新北風杯（ミーニシカップ）の申込のノート】

　参加希望者はこのノートのコメント欄に

①氏名

②学年

③種目

を記載してください。

締切は12月６日（日曜）２４時です。

締め切りまで時間がありますが、早めに申し込んで稽古を重ねることをお勧めします。

　申し込みをした参加者を大会用のグループラインに招待しますので、必ず参加してください。

頑張っていきましょう〜。

▼▼▼

尚徳館 1２月道場内大会　新北風杯（ミーニシカップ）実施要項

主催　全日本空手道連盟剛柔会　尚徳館

実行委員長：宮國 淳　　　　審査員長：宮國 淳

◆1２月は新北風（ミーニシ）の季節なので名称を「新北風杯」とする。

◆今回も、動画のアップは各カテゴリーで１度だけです。

緊張感を持って臨んでください。一番良いものをアップしてください。

◆「家族・団体の部」。

友達同士でも団体形で参加できます。

◆目的

　道場生の稽古の張り、進歩の目安、他の人との競い合いと良いものを称える精神、励まし合いの精神、自主努力の精神の涵養を目的とする。

市大会、県大会等の大会の予行演習も兼ねる。

参加者は道着着用のこと。

◆参加対象は尚徳館道場生・虎風館と関係者。主催者（先生）が特別に認めた者。

　　希望者のみ任意参加です。

◆期日：１２月12日〜13日の２４時までの期間。

審査員（道場黒帯と審査委員長）の採点形式で行う。１１月２９〜３０日に採点をする。

◆参加費：無料

◆カテゴリー

形のみ。今回は基本の部はありません。

① ：形部門（男女混合、学年別に行う）

形は各カテゴリーで違うものでも構いません。

⑻・⑼・⑽ は⑴〜⑺と重複することもあります。

⑴ 幼稚園（未就学児）の部

⑵ 小学１・２年の部

⑶ 小学３・４年の部

⑷ 小学５・６年の部

⑸ 中学生の部

⑹ 高校生・一般の部

⑺ 白帯の部（男女・学年混合）

⑻ 色帯の部（男女・学年混合、白・茶・黒以外の色帯）

⑼ 茶帯の部（男女・学年混合）

(10) 黒帯の部（男女・学年混合）

(11) 家族・団体の部

（道場生とその家族、友達同士で同じ形を同時に行います。いわゆる団体形です。）

※家族・団体の部は2人以上〜５人以内で行う。参加は任意。仮に参加が一組だけでも行う。

　ご家族は道場生でなくても構いません。ぜひご参加ください。

※団体形は、動きを合わせることを第一にし、個人の形の審査基準も満たすように励んでください。

◆方法：オンライン上にて行う。　LINE　を使用する。

形を試合のように自宅または屋外等で打ち、期日までに録画したものをオンライン上（大会のグループLINE）にアップすること。

＊道着着用のこと。団体形の場合、道場生でない家族もなるべく道着着用のこと。

◆形は、各カテゴリーで１つのみとする。

　演武する形は、全空連の基本形（タイキョク含む、撃砕、ピンアンなど）・指定形・得意形から選ぶ。

流派は剛柔流・糸東流以外でも良い。

○カテゴリー毎に違う形でも大丈夫ですので、チャレンジしてください。

例　「白帯の部は撃砕、学年の部はセーパイ 」

「色帯の部は平安、学年の部はニーパイポ 」

こういうのもOKです。

◆順位

審査員の採点によって決定する。

① 全審査員の点数の最高点と最低点の２つの点数を除いた点数を採用して合計する

② 採点の結果、同点になった場合は、上記で採用された点数のうち最低点を比較して判断する。

③ さらに同点の場合は、上記で採用された点数のうち最高点を比較して判断する。

④ さらに同点の場合は、審査員で再審査を行う。

⑤　さらに同点になった場合は審査員長の判断を結果とする。

　※審査結果は潔く受け入れること。

勝ちでも負けでも、潔く受け入れることが稽古です。

自分自身の不足しているところを気づかせてくれるきっかけとしましょう。

◆審査員：（公平性に努めること）

　１０点満点で採点する。

「黒帯の部」以外は黒帯の道場生（道場の黒帯、全空連公認黒帯）と審査員長　が務める。

「黒帯の部」は、審査員長と、実行委員長が認めた者が審査員を務める。

　中学生・高校生・一般の部で黒帯がいる場合、当該黒帯審査員は自己の点数は７点とすること。

◆表彰：１位、２位、３位まで決め、表彰状を授与する。特別表彰もある。

　　　　人数が少ない場合も順位を決める。

◆期日：

12月12日〜13日の24時まで期間に１度だけできる。

　　アップできるのは各カテゴリーで１度だけなので、一番良いものをアップしてください

◆採点：１２月16日24時までに採点の完了を目指す。

審査員は判断が難しいと思いますが、頑張りましょう。

【判断基準の目安】

立ち方・技・動き・目線・演武戦の正確性、スピード・パワー・キメ、リズム・緩急。

気迫・気合の発声の良さなど。

→ 別紙採点基準を参考にすること。

◆申込方法

道場生は、希望者のみ任意参加です。

市大会、県大会の「申込の練習も兼ね」てグループラインのこのノートに、参加の表明をすることで申込完了とします。申込をしていない場合は参加できません。

　例「宮國 淳　５歳　幼児の部　参加します」

「家族の部、宮國太郎と父、母、祖母、従姉妹、妻　の５人で参加します」

※申込みの練習を兼ねているので、申込を必ずしてください。

※家族・団体の部も任意の申込みとする

（エントリーが少ない場合も開催するので、優勝のチャンスが広がります）